愛知東邦大学　シラバス

開講年度(Year)	2024年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	アジアの文化と社会		
担当者(Instructors)	Tran ThiTuyetNhung	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

近年、中国やASEAN各国をはじめアジア諸国は急速に経済発展を遂げている。今や東アジア・東南アジアの経済規模は、アメリカ、欧州連合（EU）のそれを上回るようになった。アジアは日本企業にとって重要な地域である。しかし、欧米と比べて、アジアに対する理解はまだ深まっていないように思われる。本講義では、アジアをより明確に理解するために、文化と社会に焦点を当てて、アジアの現状を説明する。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	講義
授業の方法(Class method)	講義内容についてディスカッション等を適宜行う予定

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	オリエンテーション	講義の構成、進め方、評価方法　等	□
第2回	アジア地域の概要（1）	アジア地域概要 アジアNIEs、新興経済、ASEAN	□
第3回	アジア地域の概要（2）	地理的外観、自然環境、気候、民族、宗教、言語　等	□
第4回	アジア地域の概要（3）	巨大市場、貿易 FTA・EPAネットワーク、地域経済統合	□
第5回	アジアにおける人口問題	アジアの人口 人口ボーナスから人口オーナスへ 少子高齢化の問題	□
第6回	アジアにおける国際労働移動	国際労働移動の問題 アジア地域諸国の人材を受け入れる事例（日本の事例）	□
第7回	アジアの産業	生産工場としてのアジア諸国 労働集約型産業、資本集約型産業、知識集約型産業 グローバルバリューチェーンにおけるアジア諸国	□
第8回	中所得国の罠	中所得国の罠とは 中所得国の罠にどのように陥るか アジアにおける中所得国	□
第9回	インフォーマル経済	インフォーマル経済とは インフォーマル経済の機能と意義 アジア諸国におけるインフォーマル経済	□
第10回	消費社会	消費社会とは 消費と社会の変化 アジアの消費社会	□
第11回	開発協力と相互依存	開発協力とは 開発協力の目的と意義 アジア諸国の相互依存関係	□
第12回	対外関係	アジア諸国とアメリカ アジア諸国とEU	□
第13回	中国の経済発展	中国の経済発展 日中経済関係	□
第14回	シンガポールの政治と経済	シンガポールの特徴 シンガポールの政治と経済	□

第15回	授業内試験 講義のまとめ	授業内試験 講義のまとめ	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

予習はパワーポイント資料を熟読しておくこと（２時間ほど）。復習は各自の講義ノートを整理し、疑問点をまとめ、次の講義までに質問内容をまとめ ておくこと（２時間ほど）。

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

質問は講義中に随時受け付ける。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2021国際ビジネスDP2	

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
			50%	50%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験を行う。
授業への積極的な参加を評価する。

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	講義のパワーポイント資料	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	開講時に指示する。	
2		
3		
4		
5		